

「たかしんまちづくりファンド飛驒のMIRAI」 設立記念セレモニーの様子



左から、成原白川村長、都竹飛驒市長、国交省：諸岡室長、当機構：五十嵐常務理事、高山信用金庫：坂口理事長、國島高山市長、村山下呂副市長、信金中央金庫：豊島名古屋支店長

平成31年4月11日（木）、高山信用金庫の主催により、同信用金庫本店において「たかしんまちづくりファンド飛驒のMIRAI」設立記念セレモニーが開催されました。本ファンドは、[マネジメント型まちづくりファンド支援業務](#)の一環として当機構と高山信用金庫が平成31年3月27日（水）に設立したもので、東海3県（愛知・岐阜・三重）下では初（全国では9番目）のファンド設立となります。

本ファンドの特徴は、飛驒地域（高山市・飛驒市・下呂市・白川村）という広域エリアにおいて、古民家や空き店舗等をリノベーション等により宿泊施設や物販施設等を整備・運営することで、飛驒地域における回遊性・周遊性を円滑にし、エリア全体として相乗効果を生み出して地域の一層の活性化を図ろうというものです。

当機構としても、本ファンドからの投資を通じ、飛驒地域のまちづくりに貢献できることは、大変意義深いことと考えております。

出席者からのご挨拶



会場の様子

